



「丹後わかもの夢実現プロジェクト」
第2回交流会のご参加ありがとうございました！



たんごつなぎ～丹後とわかものがつながる交流会

日時:令和6年12月13日(金) 18:30～20:00

場所:西陣産業創造會館3階カンファレンスルーム(京都市)

ゲストスピーカーの取組紹介



株式会社百章 / 矢野檸檬園
矢野 大地さん

- ・ 東日本大震災の復興支援活動への従事や、高知県での空き家活用の事業に取り組み、2020年に地元宮津へのUターンを決意。
- ・ 「丹後で檸檬は育たない」固定概念を覆し、現在は1ヘクタールの圃場を管理。
- ・ レモネードのキッチンカーの運営や、農産物の加工事業、農泊事業などに取り組む。



丹後の藤布 遊絲舎
小石原 充保さん

- ・ 結城紬の織元で5年間の修行を終えた後、2004年に家業である「遊絲舎（ゆうししゃ）」に就く。
- ・ 古来から伝わる「藤布」を次の世代へ継承させていくため、現代の織物と融合した作品づくりなどを行う。
- ・ 長男のためUターンして跡継ぎとなったが、今は丹後の自然環境に誇りを持っている。



まるふく産商株式会社
福島 和彦さん

- ・ 創業76年になる「まるふく産商株式会社」常務取締役。
- ・ 関東で生まれ育ったが、奥さんが丹後出身で丹後が好きになり入社。
- ・ 人、まちを輝かせるというミッションを掲げ、空家を中心としたリノベーションや店舗や宿泊施設等の建築や運営に携わり、丹後の家づくり、街づくりに取り組む。



株式会社あしあと
八隅 孝治さん

- ・ 京都市出身で元消防士。丹後に一目ぼれして、奥さんを説得し移住。
- ・ 美しい海を守るための活動として、年間約100回、1500人とビーチクリーンを行う。
- ・ ビーチクリーンでしっかり稼いで生業にできるよう取り組んでおり、子供たちが憧れる職業にすべく、事業を大きくしていくのが目標。

交流会の様子



丹後緑風高校企画・経営科が考案した
「ばら巻き寿司」



終始にぎやかに交流が進みました



とろけるおいしさの
「いととめのぼたもち」



思い出の味？はじめての味？
どちらでしょうか

参加者の声

普段、京都市内で丹後出身者が集まる機会がなかなかないので、地元のことを話すことができてよかった。

丹後で活躍している方の話を実際に聞いて、自分が丹後で働くイメージがわいた。

丹後出身だけど知らないことがまだまだあることに気づき、丹後への愛着が生まれた。

丹後で働くハードルは思ったより低いことに気づいた。

丹後の母からイベントのことを聞き、参加した。京都で丹後のものを食べられて良かった。

与謝野町出身で、こういった機会を知り参加した。久しぶりに顔を見られてよかった。



などなど嬉しいお声をいただきました。
次回の交流会もご期待ください。